

生野区将来ビジョンの 振り返りと今後の方向性

令和4年度 生野区区政会議
全体会

令和4年6月14日（火）

生野区将来ビジョンについて

【これまでの経緯】

◆区が目指すべき将来像としての「生野区将来ビジョン」

平成25年3月に策定 計画期間：5年間（H25～H29）

平成30年3月に改訂 計画期間：5年間（H30～R4）

◆現行ビジョンにおける将来像

誰もが「居場所」と「持ち場」のあるまちへ

施策展開の方向性

- （1）安全・安心を身近に感じて暮らせるまち
- （2）子育てにやさしく、教育につよいまち
- （3）いざなり豊かな魅力のあるまち
- （4）施策の推進にあたって～ニア・イズ・ベターのさらなる徹底～

I 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

(1) 災害に備えて

◆防災の取組

- 避難行動要支援者への仕組みづくり
- 地区防災計画・防災訓練
- 老朽住宅の建替えや空き家の利活用等を進める仕組みづくり



地区防災計画の勉強会



新巽中学校と巽南小学校
合同防災学習



課題と対応

- **防災の担い手が固定化**
➡ **災害時の地域での自助・共助の向上に向けた支援**
- **住民の高齢化、土地建物の権利関係が複雑**
➡ **空き家の適正管理と発生の抑止に向けた周知**

関連指標

- ・地域住民の防災意識が以前より高まったと感じている区民の割合
平成30年度：44.4% 令和元年度：39.3% 令和2年度：33.7% 令和3年度：33.1%
- ・地域住民同士の協力により、「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動をしていると感じる区民の割合
平成30年度：40.4% 令和元年度：35.0% 令和2年度：31.5% 令和3年度：27.5%

I 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

(2) 犯罪・事故の防止に向けて

◆犯罪・事故の防止の取組

- 生野区全域一斉パトロール
- 地域安全防犯カメラ設置
- 自転車マナー向上に向けた啓発



生野区全域一斉
パトロール



小学校等と連携した
交通安全教室



自転車マナーアップ
キャンペーン

課題と対応

● 高齢者を狙った特殊詐欺が多発

令和3年被害件数（暫定値）：52件／年（市内ワースト3）

➡ 詐欺被害防止のための周知啓発の継続

● 狭隘道路が多く、交差点での自転車事故が発生しやすい

交通事故のうち自転車事故が占める割合：53.1%（市内ワースト1）

➡ 自転車マナーの向上に向けた啓発の継続

関連指標

- ・地域住民の防犯への取組が地域の安全につながっていると感じる区民の割合
平成30年度：88.1% 令和元年度：87.9% 令和2年度：61.1% 令和3年度：54.5%
- ・区民の自転車交通マナーが以前より向上していると感じる区民の割合
平成30年度：22.3% 令和元年度：21.9% 令和2年度：24.0% 令和3年度：20.9%

I 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

(3) ずっと安心して暮らせる環境づくり

◆健康づくり

- 「いくみん健康体操」や「百歳体操」などの地域健康講座
- 「がん撲滅戦隊いくみんレンジャー」
- 地域と連携して特定健康診査の受診PR



地域健康講座

◆見守りの取組

- 要援護者見守りネットワーク推進
- ご近“助”パワフルサポート事業の拡充
- 在宅支援ネットワーク会議やシンポジウム



課題と対応

- 各種検(健)診の受診率が低調
 - ➡ 住民の健康意識の向上に向けた周知の継続
- コミュニティの希薄化・社会的孤立化の広がり
- 公的な福祉サービスだけでは解決が難しい課題への対応
 - ➡ 見守りネットワーク強化
 - ➡ さまざまな立場の方が身近な地域レベルで福祉活動の受け手と同時に担い手にもなれる地域づくり

関連指標

・特定健康診査、各種がん検診受診率

・特定健診：17.9% (△2.7%)

・胃がん検診：3.9% (△0.7%)

・肺がん検診：3.6% (△1.9%)

・乳がん検診：8.3% (△2.9%)

・大腸がん検診：5.4% (△1.3%)

・子宮がん検診：10.6% (△5.8%)

※令和2年度受診率。()内は大阪市平均との差

・地域におけるつながりが強くなり、支援を必要としている方が安全に安心して暮らせるようになったと感じる区民の割合

平成30年度：45.4% 令和元年度：41.2% 令和2年度：40.2% 令和3年度：31.8%

I 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

(4) ひとりも取りこぼさない支援を

◆要援護者支援

- 総合的な支援調整の場（つながる場）開催
- 重大虐待ゼロを目指した取り組み
こども地域包括ケアシステムの運営
- こどもサポートネット事業による総合的な支援



情報共有サイト
キントーン

◆貧困対策

- 課外授業および進路・悩み相談
- 「キャリア教育」「性（生）教育」の支援



課題と対応

- **児童虐待相談や支援を必要とするケースが依然として多く発生**
 - ➔ **早期発見・事前予防に向けた取組**
- **子育て家庭の孤立化防止が必要**
 - ➔ **地域子育て支援の取組やこどもの居場所づくりの拡充**
- **高齢化・核家族化により地域のつながりが弱くなっている**
 - ➔ **地域ぐるみで支援できる環境の整備**
 - ➔ **相談機関と連携したアウトリーチ**

関連指標

・地域におけるつながりが強くなり、支援を必要としている方が安全に安心して暮らせるようになったと感じる区民の割合

平成30年度：45.4% 令和元年度：41.2% 令和2年度：40.2% 令和3年度：31.8%

I 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

(5) すべての人々の人権を互いに尊重し認め合える環境づくり

◆人権尊重・人権擁護への取組

◆多言語や「やさしい日本語」による情報発信

◆多文化交流の機会提供



地域人権講座



広報紙「ふれ愛」



「やさしい日本語」出前講座

課題と対応

- 5人に1人が外国人住民、国籍は60か国以上にのぼるが、
必要な情報の多言語化と伝達が不十分
 - ➔ 必要な情報の多言語化や「やさしい日本語」での発信の推進
- 地域における外国人住民とのつながりが不十分
 - ➔ 外国人住民が地域コミュニティに参加しやすい環境づくり

関連指標

- ・生野区は、外国人住民・障がい者・高齢者・子どもをはじめとする多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであると感じる区民の割合
平成30年度：68.6% 令和元年度：67.5% 令和2年度：71.5% 令和3年度：65.6%
- ・生野区は、外国人住民が地域住民の一員として日常的に交流が図られているまちであると感じる区民の割合
平成30年度：58.0% 令和元年度：54.4% 令和2年度：60.9% 令和3年度：55.6%

Ⅱ 子育てにやさしく、教育につよいまち

(1) 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

◆子育て支援

- 妊産婦と保健師との顔の見える関係づくり（大阪市版ネウボラ）
- 子育て支援施設との連携
- 発達障がい児等への集団フォロー教室・相談

◆地域との連携

- いくのっ子応援事業により、子育てを地域で支える
- 「生野区まちぐるみ子育て宣言」での取組
- 「生野区子育て情報サイト“いくのde育～の”」での情報発信



課題と対応

- **少子化・核家族化により地域のつながりが希薄化し、子育ての孤立化リスク**
 - ➡ **地域ぐるみで支援できる環境の整備**
 - ➡ **気軽に相談・交流できる機会の提供**

関連指標

- ・安心して子育てができる環境づくりが進められていると感じる区民の割合
平成30年度：49.6% 令和元年度：52.2% 令和2年度：42.6% 令和3年度：49.7%

II 子育てにやさしく、教育につよいまち

(2) 未来を生き抜く力の育成

◆ 学校配置の見直し

- 桃谷中学校開校（平成31年度）
- 小中一貫校 大池学園、義務教育学校 生野未来学園、田島南小中一貫校開校（令和4年度）
- 北鶴橋小学校・鶴橋小学校学校再編整備計画の策定

◆ 教育環境の充実

- 学び支援事業
- 民間事業者等を活用した課外授業「いくの塾」
- 生きるチカラを育む課外授業「みらい塾」
- 生きるチカラまなびサポート事業



いくの塾



みらい塾

課題と対応

- **学校に関わらない世代に特色ある学校づくりが十分伝わっていない**
➡ **広く区民に伝わる情報発信の実施**

- **継続した学習の機会の確保が必要**
➡ **新たな生活様式に対応した活動の実施**

関連指標

- ・区内の各小中学校で、地域との連携や学校独自の取組など特色ある学校づくりが進められていると感じる区民の割合
平成30年度：49.2% 令和元年度：49.3% 令和2年度：45.8% 令和3年度：42.5%
- ・学校だけでなく、地域で様々な学習、体験や交流ができる機会があると感じる区民の割合
平成30年度：42.4% 令和元年度：45.2% 令和2年度：34.7% 令和3年度：35.8%

Ⅲ いろいろ豊かな魅力あるまち

(1) 地域資源から魅力資源へ

◆ものづくり伝統支援

- 企業の魅力を紹介したイラスト（ものづくり百景）によりPR
- ものづくり企業への就業・起業に向けての次世代の育成



ものづくり教室

◆空き家の利活用

- 地域主体の空家対策会議への参画
- 空家利活用セミナーやシンポジウムの開催



広報紙連載記事
「いくのdeリノベ」



Ⅲ いろいろ豊かな魅力あるまち

(1) 地域資源から魅力資源へ

- ◆ 学校跡地を核としたまちの活性化
 - 各学校跡地検討会議等の開催
 - マーケティングサウンディングの実施、活用事業者公募・選定



- ◆ 持続可能な地域公共交通の推進
 - 地域公共交通検討会の開催
 - BRT・オンデマンドバス社会実験への支援



地域公共交通検討会



課題と対応

- **景気悪化や後継者不足による製造業事業所数の減少**
 - ➡ **若年層に対して区内ものづくり企業を認知・体験する環境づくり**
- **再編により生じる学校跡地**
 - ➡ **防災拠点や地域コミュニティー機能を備えつつ、学校跡地を核としたまちの活性化につながる跡地活用**
- **市場に流通していない空き家の増加と建物老朽化**
 - ➡ **空き家の利活用を促進するため、公民連携による効果的な取り組みを実施**
- **区内の交通不便地域**
 - ➡ **持続可能な地域公共交通の確保**

関連指標

・様々な方々が生野区のまちを訪れ、住みたいと感じられるような、魅力あるまちだと感じる区民の割合

平成30年度：53.1% 令和元年度：48.3% 令和2年度：46.3% 令和3年度：44.7%

Ⅲ いろいろ豊かな魅力あるまち

(2) 生野区シティプロモーション

～来たい、住みたい、住み続けたいまちへ～

◆生野の魅力発掘・発信

- 多言語翻訳やtwitterなどのツールを活用した魅力情報発信
- 「やさしい日本語」区公式Facebookによる情報発信
- 生野区まち情報サイト「いくのぐらし」を運営する(一社)いくのもりとの連携による魅力情報発信



◆わがまち意識の浸透

- 生野区マスコットキャラクター「いくみん」ラインスタンプの販売
- 生野区を盛り上げる活動を行う団体等の広報支援



広報紙特集記事

課題と対応

- **急速な少子高齢化・人口減少**
 - ➡ **若年・子育て層の移住・定住の促進**
- **区の魅力の発掘・浸透が不十分**
 - ➡ **次世代につながる若年層への発信の工夫**
 - ➡ **生野区の魅力を区内外に発信し、区に訪れ、住んでもらえる戦略的なプロモーション**

関連指標

・様々な方々が生野区のまちを訪れ、住みたいと感じられるような、魅力あるまちだと感じる区民の割合

平成30年度：53.1% 令和元年度：48.3% 令和2年度：46.3% 令和3年度：44.7%

生野区将来ビジョンの改定に向けて

◆ 現行ビジョン策定以降の新たな課題・想定される課題

◆ これまでの取組と課題を踏まえつつ、新たな問題・課題への対応

- ・ 少子高齢化、人口減少、労働力不足の急激な進行
- ・ ウィズコロナとポストコロナを見据えた取組
- ・ 公民連携の推進
- ・ DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進と住民のQoL向上
- ・ SDGsの推進
- ・ 大阪・関西万博の開催

まちづくりは「家づくり」



3 F

2 F

1 F

基礎

教育

・

地域福祉

産業振興

安全・安心